

10校連携事業 「京都大学キャンパスガイド」

大阪府のグローバルリーダーズハイスクール（GLHS・進学指導特色校）10校の連携事業「京都大学キャンパスガイド」が12月14日（土）に行われ、本校からは1・2年生50名余りが参加しました。

第1部のGLHS研究発表会では、今年度は四條畷高校と岸和田高校の生徒が発表し、京都大学の先生方から指導助言をいただきました。また、夏休みにアメリカのハーバード大学、マサチューセッツ工科大学へ短期留学した10校合同チームのメンバーによる「海外短期留学報告」には本校生1名も発表に参加し、京都大学国際交流推進機構の西川助教より指導助言をいただきました。



時計台ホール前で



受付



京都大学・淡路副学長ご挨拶



アメリカ留学参加者による「海外短期留学報告」発表の様子

第2部は「京大スーパーレッスン」と銘打った講演会が行われました。まず文系の学びとして「マルコ・ポーロの実像」の演題で、京都大学大学院文学研究科の杉山教授のご講演、次に理系の学びとして「化学反応をあやつる触媒」の演題で、京都大学大学院工学研究科の田中教授にご講演いただきました。

第3部は希望する学部ごとの分科会形式で、各学部案内が行われました。各学部の先生方が話して下さる学部・学科の紹介や模擬授業の内容に、参加した生徒達は真剣な表情で聞き入っていました。



杉山教授ご講演



医学部人間健康科学科説明会